

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年9月8日 (17:30 ~ 19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	0人	0人	11人

前回の改善計画	利用開始時、本人の情報が少ない場合もわかる範囲で情報をすべての職員へ伝えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始時の本人の情報は、書面やメール・口頭での説明により情報共有が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	6	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	6	2	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	6	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>① 利用開始前の情報共有は、ミーティングや開始前の情報をまとめたものを職員へ渡し共有している。</p> <p>② 利用開始前のアセスメントや紹介先からの情報によりニーズを聞きとり、必要なサービスを行っている。</p> <p>③ 初期の関わりとして、通いや訪問時に相手の立場に立った声かけや配慮を心掛けている。また、生活歴の中から本人が話しやすい話を持ち掛けスムーズな会話ができるよう配慮しながら声掛けを行っている。</p> <p>④ 送迎時に不安な話を家族・本人から聞き取り、双方が円滑に生活できるように支援内容を考え関係が継続される配慮をしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・出来るだけ関わり、力になろうと考えて行動しているが本人を支えるまでにはなっていないように思われる。 ・個人個人への対応が不足。特に新規利用者と利用者との関係 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17:30 ~19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	5人	3人	0人	11人

前回の改善計画	日頃からの利用者本人との関わりを深め「本人の目標」を明確にして全職員で目標を共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の目標を全員の集まるミーティング内で、プランの変更や評価等を行うことにより共有する体制は整えた。しかし、日々の業務を動作で覚えているため言葉にしてのプランの把握はあまりできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	3	4	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	6	3	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	4	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	3	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ②③④ ミーティングで本人の目標を話し合う場がある。日頃のアセスメントなどにより各職員が意見を出し合い、目標や「～したい」を共有・関わり・見直しを行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
関わっているすべての人の目標はわかっていない、または忘れがち。日々の関わりが単一的な支援になっている。記録を読む時間を意識して作らないと理解して関われない。また、時間が作れていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17 : 30 ~19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	1 人	0 人	11 人

前回の改善計画	職員がより細やかな情報共有する方法を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	細やかな情報共有方法を検討して、新しい情報共有ノートを設置。そのことにより細やかな情報共有がより可能となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1	3	6	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	6	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	3	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	8	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 早急に情報共有が必要または、即時対応が必要な情報に関しては管理者よりメールなどにより情報共有を行っている。また、連絡ノートの確認やメモにより共有している。また、情報共有のノートにて細かな変化の確認を行っている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること あまりミーティングに出席できずその場で意見や気付いた事は言えていないが、気付いたことなどは連絡している。 以前の暮らし方が分からないことが多い。また、本人自体も聞き取りをしてもわからないことが多い。 以前の暮らし方を 10 個以上把握が難しい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 情報共有は出来ているが、プランと支援のつながりが出来ていない職員が多いため毎日支援を行う前にもしくは、支援を行うごとにプランの確認を意識づける仕組みの構築を行っている。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17:30~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
-

前回の改善計画に対する取組み結果
-

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	2	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	5	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	3	3	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	4	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
訪問や通いのサービスの中での本人からの聞き取りや家族からの聞き取り、また、地域とのつながりの強い利用者様のケースであれば日常生活の把握を周りの方々から情報収集している。
④本人が望む生活を理解し、それに合わせた地域資源が必要な時は話をしよう支援している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域とのかかわりがなく、民生委員と関わる事がほとんどない。
利用者の地域における存在位置の把握ができない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17 : 30 ~19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	1人	0人	11人

前回の改善計画	誰が見てもわかるような記録を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	変化の気付きについては記録されているが、対応や結果に関結びつく見やすさにはなっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	4	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	6	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	7	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	6	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ニーズに合った地域資源は利用していくように考えている。また、本人の状態や気持ちに合わせてサービスを検討し提供している。また、変化がある場合はミーティングまで待たず、急を要する場合は即時メールでの連絡やメモでの連絡を行っている。それにより、柔軟な支援を行っている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源について把握していない。 見たことや出来事を文章にすることは難しく理解してもらっているか不安。 利用者さんの状態の変化時の記録はあるが、その後の経過がわかりにくい。 細かな気づきがもう少し記入されるべき。気付き・対応・結果が分かりやすく記入が必要。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 経過記録の記載方法を再検討し、気付き・対応・経過・結果を結びつける記録を目標に行っていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	0	8	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	1	8	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	2	7	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	5	6	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 担当者会議や変更などの電話連絡はその都度行っている。 ② 地域ケア会議に参加している。 ③ 町内会のイベントや地域の研修会・交流会に参加している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
近所の方が気軽に来れる場所になっていない。 管理者・ケアマネジャーが参加している。 町内との関わりはあるが、地域の行事参加の機会がない。また、地域住民が訪れる機会もない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17:30~19:30)

7. 運営

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	-
前回の改善計画に対する取組み結果	-

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	3	2	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	0	5	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	1	1	7	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	4	7	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ミーティング等で意見を出している。 ② 意見苦情など是对応を検討して事業所として対応している。 ③ 利用者宅のごみ等地域住民より指摘などあった場合にはすぐに対応策を検討し実行している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
立場上の問題により、地域の方と関わる事がほとんどない。 地域とのかかわりはまだ少ない為、取組み自体はまだない。 ④ 地域の集まりや地域の研修会に参加し事業所としてどんな支援を行っているか説明を行い知ってもらうようにはしているが、協働した取組みまでは行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17:30~19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	—
前回の改善計画に対する取組み結果	—

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	3	3	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	2	5	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	0	8	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	4	0	4	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>① ②年 2 回の社内研修会や外部研修資料を目のつくところに置き、研修参加の声掛けを行っている。地域連絡会は、年に数回参加している。リスクマネジメントは、日々の業務の中のひやりハット報告を元にミーティングでの話し合いや訪問時の自宅のリスクについて話し合うことや、取組みに力を入れている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>研修会等に時間の都合などにより参加できていない。地域連絡会についても日程の把握が出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>社外研修への参加意欲の向上と研修情報の共有を図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 8 日 (17:30~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 岩山・岩谷・曾根・増田・鍋谷・計良・南葉・古野・高田・佐野・八戸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	-
前回の改善計画に対する取組み結果	-

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	1	0	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	11
③	プライバシーが守られている	8	3	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	2	0	6	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	1	1	0	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 利用者さんのことを考え、出来るだけ快適に過ごしてもらえるよう職員一丸となって取り組んでいる。
 個人情報については、事業所内に保護方針が掲示され遵守されている。後見人制度は必要な方には随時説明
 を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 制度や法令に関して知識がない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株域会社 北海道福祉事業協力会	代表者	佐野 佳代	法人・事業所の 特徴	事業所の特徴として、個々の利用者様の生活の場を出来る限り今まで通りに生活できるよう訪問に力を入れて日々支援している。通い・泊まり及び各サービスの緊急対応も個々のニーズに合わせて対応している。職員・利用者共にアットホームな雰囲気となっている。
事業所名	『さくら丘』手稲	管理者	八戸 翼		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	4人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時、本人の情報が少ない場合もわかる範囲で情報をすべての職員へ伝えていく。 ・日頃からの利用者本人との関わりを深め、「本人の目標」を明確にして全職員で目標を共有していく。 ・職員がより細やかな情報共有する方法を検討する。 ・誰が見てもわかるような記録を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時の本人の情報は、書面やメール・口頭での説明により情報共有が出来ていた。 ・本人の目標を全員の集まるミーティング内で、プランの変更や評価などを行う事により共有する体制は整えた。しかし、日々の業務を動作で覚えている為言葉にしてのプランの把握はあまりできていない。 ・細やかな情報共有ノートを設置。そのことにより細やかな情報共有がより可能となった。 ・変化の気付きについては記録されているが、対応や結果に結びつく見やすさにはなっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の改善計画を確認する際に見やすくまとめたものが用意されているとよい。 ・それぞれの改善計画にそって新たなものを作ったり、改善しようと努力している様子が見える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有は出来ているが、プラント支援のつながりが出来ない職員が多い為、毎日の支援を行う前にもしくは、支援を行う毎にプランの確認を意識づける仕組みの構築を行っていく。 ・経過記録の記載方法を再検討し、気付き・対応・結果を結びつける記録を目標に行っていく。 ・社外研修への参加意欲の向上と研修情報の共有を図る。
B. 事業所のしつらえ・環境	なし	なし	緊急事態の時に鍵をかけていないことで支障はないのか。防犯訓練等も必要と思われる。	なし
C. 事業所と地域のかかわり	なし	なし	もう少し地域行事と事業所スタッフの予定が合えばよいと思う。	今後、事業所からも地域に向けてイベント等の提案をさせていただき関わりを多く持てる様働きかける。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域との関わりの時間を増やせるよう、事業所と地域が話し合い交流機会を増やしていく。	訪問サービスにて支援することが多いことから本人の自宅または、地域での暮らしを支えているように思われる。なじみの関係を断ち切らないように考えている。	事業所の外出先等も地域の方や利用者様に聞いて外出しているとのことで、柔軟性がある。	
E. 運営推進会議を活かした取組み	なし	なし	地域での心配なことを相談するにしても、個人情報の保護などあり、なかなか相談できない。	
F. 事業所の防災・災害対策	災害時の対策として、地域と事業所が協力して行う事が円滑に出来るように話し合いをしていく。	災害時は、事業所近辺での火災や災害時はお互いに協力し合えるように口頭での話はしているが、町内会を交えた連絡網等は整備されていない。	地域の防災訓練は年一回あり、昨年は雨天の為中止だった。事業所の防災訓練はお誘いを受けている。都合が合えば参加している。	事業所近隣の連絡網を作成していく。